



司書資格を取得するには

会誌編集部

司書資格を取得するための方法をご紹介します。

すでに図書館に勤務している人が、仕事をしながら司書資格を取得するには、①司書の講習を終了する、②通信教育で必要な科目を履修し資格を取得する、の2つの方法があります。受講資格は、どちらの場合も「大学・短期大学または高等専門学校を卒業した者」とされています。講習・通信教育ともに、規定の科目の単位を修得しなければなりません。取得までには、講習の場合は約2ヶ月間の受講、通信教育の場合は1年～2年のテキスト講習とスクーリングによる履修が必要です。

平成14年度の司書講習実施大学と、通信教育で司書資格が取得できる大学の一覧は、下記のとおりです。なお講習実施大学は、毎年3月末頃の官報で告示されるほか、日本図書館協会のホームページ〈<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jla>〉などにも掲載されます。

司書資格は図書館法により定められた資格で、その第5条で「司書の資格」について、第6条で「司書の講習」について規定しており、講習の詳細は図書館法施行規則により規定しています。図書館法、図書館法施行規則は、法令集または電子政府（総務省行政管理局）の法令データ提供システム〈<http://law.e-gov.go.jp/cgi-bin/idxsearch.cgi>〉で閲覧できますので、あわせてご覧ください。

平成14年度司書及び司書補講習実施大学 (平成14年3月27日付官報より)

- 富士大学
- 図書館情報大学
- 聖学院大学
- 聖徳大学
- 亜細亜大学
- 鶴見大学
- 中部学院大学短期大学部
- 愛知学院大学
- 滋賀文教短期大学
- 桃山学院大学
- 広島文教女子大学
- 九州国際大学
- 別府大学
- 沖縄国際大学

通信教育で司書資格が取得できる大学

- 明星大学通信教育部 〈<http://www.hino.meisei-u.ac.jp/dce/>〉
- 玉川大学通信教育部 〈<http://www.tude.tamagawa.ac.jp>〉
- 聖徳大学短期大学部通信教育部 〈<http://www.seitoku.ac.jp>〉
- 帝京平成大学通信課程
〈http://www.thu.ac.jp/tsusin01/tsushin_top0101.htm〉
- 近畿大学通信教育部
〈<http://wsb.cc.kindai.ac.jp/tsushin/index.htm>〉
- 佛教大学通信教育部 〈<http://www.bukkyo-u.ac.jp/BUCD/>〉

資格取得のために必要な科目 (図書館法施行規則より)

	必須科目	単位数
甲群	生涯学習概論	1
	図書館概論	2
	図書館経営論	1
	図書館サービス論	2
	情報サービス概説	2
	レファレンスサービス演習	1
	情報検索演習	1
	図書館資料論	2
	専門資料論	1
	資料組織概説	2
	資料組織演習	2
	児童サービス論	1

	選択科目	単位数
乙群	図書及び図書館史	1
	資料特論	1
	コミュニケーション論	1
	情報機器論	1
	図書館特論	1

※乙群に掲げる科目のうち2以上を選択